

平成 24 年 10 月 12 日

各 位

会 社 名 日創プロニティ株式会社
代 表 者 代表取締役社長 石 田 利 幸
本 社 福岡県福岡市南区向野一丁目 15 番 29 号
所 在 地
コード番号 (3 4 4 0 Q-Board)
問 合 せ 先 取締役経営企画室長 西 川 新 二
TEL092-552-3749

業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

平成 23 年 10 月 14 日に公表いたしました平成 24 年 8 月期(自 平成 23 年 9 月 1 日 至 平成 24 年 8 月 31 日)の業績予想と実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 8 月期通期業績予想の修正(自 平成 23 年 9 月 1 日 至 平成 24 年 8 月 31 日)
(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	1,700	104	100	58	7,019 円 65 銭
今回修正予想(B)	1,746	33	30	15	1,890 円 43 銭
増減額(B-A)	46	△71	△70	△43	
増減率(%)	2.7	△68.3	△70.0	△74.1	
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 8 月期)	1,884	126	121	55	6,668 円 29 銭

(修正理由)

売上高につきましては、当期の重点施策としておりました太陽電池アレイ支持架台及び関連製品（以下、架台という。）の売上が、メガソーラー（大規模太陽光発電施設）向け及び産業向けに増加いたしました。さらに新規開発商品であるソーラーネオポート（太陽光発電システム搭載型カーポート）については、販売代理店網を全国に拡げて積極的に拡販を実施いたしました。また、空港ビル外壁、モノレール駅舎パネル、工事現場の騒音を軽減する「防音パネル」等各種パネルの販売に注力いたしました。結果といたしまして売上予想を上回ることとなりました。

営業利益、経常利益及び当期純利益につきましては、東京、大阪営業所の開設及び全社営業体制の充実・強化を図るとともに、増加傾向にある架台の見積依頼に対応するため設計・技術担当の増員を実施しました。また、当社業容の全国的な認知度を高める目的で「太陽光発電システム施工展」に出展いたしました。結果といたしまして、諸経費の増加が利益圧迫要因となり利益予想を下回ることとなりました。

なお、当期の配当は平成 23 年 10 月 14 日に公表いたしましたとおり、1 株当たり配当金（普通配当）を 1,500 円といたします。なお、本件は平成 24 年 11 月下旬開催予定の第 29 回定時株主総会に付議する予定であります。

(注) 前期実績(平成 23 年 8 月期)は 1 株当たり配当金（普通配当）1,500 円、（特別配当）500 円でありました。

以上